日本赤十字社 Japanese Red Cross Society　下伊那赤十字病院

介護医療院

下伊那赤十字病院介護医療院

入所のご案内



介護医療院とは

■ 介護医療院とは、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と、「生活の場」としての機能を兼ね備えた施設です。長期にわたり療養が必要な要介護者の方に対して、「長期療養のための医療」と「日常生活上の支援」を一体的に提供します。

■ 介護医療院は、「生活の場」でもあるため、２人部屋であってもパーテーションを設置する等、入所されている方の快適さやプライバシーに配慮します。また食堂、機能訓練室、ご家族や地域の方と交流するレクリエーションルームも設けられています。

介護医療院の入所の対象となる方

■ 要介護度１～５の方であって、病院に入院するほどではないものの、例えば、喀痰吸引や経管栄養等の継続的な医学管理の必要性の理由により、在宅や他の介護施設で生活を送ることが難しい方が想定されます。

■ 看取りやターミナル期の方を支えることも介護医療院の役割の１つです。医師から回復の見込みがないと診断された方、現在ターミナルケアが行われている方、本人の苦痛緩和を優先し、本人又はご家族が積極的な治療を希望されない方も入所の対象となります。

■ 短期入所療養介護サービス（ショートステイ）も行っております。サービスを利用する方が、可能な限り居宅にて各々の能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の介助を行うことにより、療養生活の質の向上とご家族等の身体・精神的負担の軽減を図ります。要介護１～５の方が対象です。（介護予防短期入所療養介護は要支援１、２の方が対象）

入所相談に必要な書類について

〇かかりつけ医（入院中の方は主治医）の紹介状
〇担当ケアマネージャーの情報提供書
〇介護保険証、負担割合認定証
〇負担限度額認定証（お持ちの方）
〇マイナンバーカード（健康保険証）、その他各種医療保険証

※１　その他、追加で書類をお願いすることがあります。
※２　契約の際には押印が必要です。印鑑をお持ち下さい。

利用料金の目安（基本料金）

■　医療機関併設型Ⅰ型介護医療院（看護６：１、介護４：１）

Ⅰ型介護医療院サービス費（Ⅱ）　１日あたり

		要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５
個室	サービス費	711 円	820 円	1,055 円	1,155 円	1,245 円
	食　　費	1,545 円				
	居　住　費	1,728 円				

		要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５
多床室	サービス費	821 円	930 円	1,165 円	1,264 円	1,355 円
	食　　費	1,545 円				
	居　住　費	437 円				

※上記の負担金額は、１割負担の場合の目安です。
※その他、加算や限度額認定証の有無により金額は異なります。詳しくは窓口までお尋ね下さい。
※短期入所療養介護につきましては、職員にお問い合わせ下さい。

お部屋について

■　２人部屋と個室があります。ご希望のある方はお申し出ください。
空き状況によりご希望に沿えない場合がありますので予めご了承ください。
当介護医療院の定員は３４名です。

〇２人部屋：さくら２、さくら３、さくら５、さくら６、さくら７、
さくら１０、さくら１１、ひまわり１、ひまわり２、
ひまわり３、ひまわり５、こすもす２、こすもす３、
こすもす６，こすもす７





〇個　　室：さくら１、ひまわり６、ひまわり７、こすもす１





院内マップ

お部屋は





※避難経路は、各病室内の掲示をご確認ください。

入所生活のご案内

■お食事

朝　食　　7：00 ごろ
昼　食　12：00 ごろ
夕　食　18：00 ごろ



〇食物アレルギーのある方は、事前にお申し出ください。
〇食事は、食堂にてお召し上がりいただきます。食堂までの移動することが難しい場合は、お部屋でのお食事となります。

■ご入浴

〇基本的に週２回の入浴を予定しております。
〇特殊浴槽及び個浴を備えておりますので、寝たままの姿勢で入浴することも可能です。

■現金、貴重品

〇ベッド脇の床頭台（テレビ台）にセーフティーボックスを設置しております。必ず鍵を掛けてご使用ください。紛失・盗難につきましては、当施設では責任を負いかねますので、十分ご注意ください。
〇防犯上、多額の現金や貴重品はお持ちにならないようにお願いします。
〇病院窓口や売店での両替は承っておりません。予めご了承ください。

■売店

〇入所中に必要な身の回り品などを販売しております。
営業時間　　平日　有人対応時間　９：00～15：00
　　平日　無人対応時間　15：00～翌９：00
　　土日祝日　無人対応時間　24 時間
　　※無人対応時間は、現金使用不可・キャッシュレス決済のみ可

■テレビ

〇テレビを見る時は、テレビカードをご購入ください。カードは１枚 1,000 円（税込み）で、1,000 分（約 16 時間 40 分）視聴できます。
〇カードの券売機は、１階売店前と２階南病棟食堂にございます。
〇カードの残額は、２階南病棟食堂にある精算機で払い戻しができます。

■災害や火災等の非常時について

〇避難の際は、職員が安全な場所に誘導いたしますので職員の指示に従ってください。

ご家族の方へ

■ご家族の面会

〇療養上の安静、防犯上の理由により下記の時間帯でお願いします。

平日・休日　１４：００～１８：００

〇インフルエンザの流行時などには、面会を制限させていただくことがあります。
〇病室への入退室の際には、マスクを着用の上消毒液で手や指の消毒をお願いします。

■介護医療院への出入り

〇正面玄関の開放時間は　平日８：００～１７：１５です。
それ以外の出入りは、インターホンをご利用ください。

■敷地内禁煙のお願い

〇下伊那赤十字病院介護医療院は、病院部分、駐車場も含めた敷地内すべて禁煙です。

■電気機器の持ち込み禁止

〇テレビやビデオ、パソコンなどの電気機器の持ち込みはご遠慮ください。
〇やむを得ない事情がある場合は、その都度、職員にご相談ください。
〇節電へのご理解とご協力をお願いします。

■入所費用のお支払いについて

〇お支払いは、下伊那赤十字病院１階の受付窓口と共用です。振込や銀行口座からの引き落としも利用できます。詳しくは、職員にお問い合わせ下さい。

■その他

〇職員へのお心付けは一切お断りしております。

入所にあたってのお願い



■アレルギーがある方は教えてください

〇以下のいずれかに当てはまる場合、必ず事前にお申し出ください。

- 食物アレルギーがある
- 薬の副作用でこれまでに体調が悪くなったことがある
- ご家族にアレルギー体質の方がいる

■転倒・転落、危険行動の防止にご理解、ご協力ください

〇体力や運動機能の低下で、転倒やベッドからの転落の危険があります。
また、環境の変化などから、認知機能の低下やせん妄を生じ、歩けないのに歩こうとする、点滴や尿を出す管を抜いてしまうといった、危険な行動をしてしまうことがあります。

〇転倒、転落の危険が予測される場合には、センサーマット、ベッド柵等を設置して防止に努めます。また、やむを得ないと判断した場合、入所者の方の身体を拘束する場合があります。ご理解をお願いします。

■褥瘡（床ずれ）予防にご協力ください

病気やケガで寝たきりや栄養低下の状態になると、かかと、お尻、背中など骨が出ている部分に褥瘡（床ずれ）ができやすくなります。

- 褥瘡予防のために、定期的に身体の向きを変えたり、マットレスの種類を変更することがあります。
- 体がマットレスや装着器具にあたったりして痛みが出たり、皮膚が赤くなったりした場合は、すぐに看護師にご相談ください。
- 必要があるときには褥瘡ケアチームが予防や治療をおこないます。

■感染性疾病の施設内でのまん延防止にご協力ください

〇発熱や下痢等の症状がある場合は、必ず入所前に連絡してください。

〇水痘、麻疹、風しん、流行性耳下腺炎（おたふく）、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、流行性角結膜炎などにかかっている人に接触した可能性のある場合は、医師または職員に事前にお申し出下さい。

■迷惑行為の対応について

〇次のような迷惑行為があった場合は、当施設の利用をお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

- 他の入所者の方、職員への暴言・暴力、セクシャルハラスメント、迷惑行為、もしくはその恐れが強い場合。
- 解決が困難な要求を繰り返したり、業務を妨げたり、もしくはその恐れが強い場合。
- 必要な指示に従っていただけない場合。（無断外出や喫煙なども含みます）
- 必要のない危険な物品を院内に持ち込んだり、施設の建物・設備・機械等を故意に破壊したりした場合。

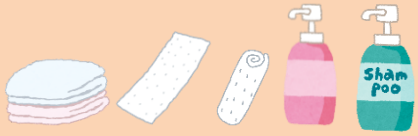
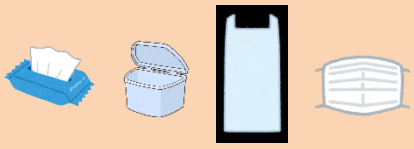
※　ご不明な点は医事課へお問い合わせください。



入所時にご用意いただくもの

全てのものにお名前のご記入をお願いします。

お名前のご記入がない場合、紛失する場合があります。

お薬など 	・現在服用している飲み薬 ・その他使用している外用薬（目薬、塗り薬、貼り薬） ・お薬手帳
着替え 	★パジャマ又は寝巻き　3～4枚 ・下着　3～5 枚 ・くつ下（必要な方） ・洗濯物（着終わった下着や服）を入れる大きめの袋　2～3枚 ・着替えを入れる袋（入浴時）
洗顔、入浴用具 	★バスタオル　3～5 枚 ★フェイスタオル　3～5 枚 ★顔ふき用ハンドタオル（おしぼり）7 枚～（毎日使用します） ★ボディソープまたは石けん ★シャンプー
日用品   	★フタ付ストロー用コップ（部屋で飲水される方） ★ストロー（部屋で飲水される方） ★歯ブラシ ★歯みがき粉（必要な方） ★歯みがき・うがい用コップ ★口腔ケア用ブラシ　口腔ケア用ウエットティッシュ等 （使用されている方） ★入れ歯を入れる容器（入れ歯をしている方） ★食事用エプロン（使い捨て） ★マスク ★手ふき用ウエットティッシュ ★ティッシュペーパー ・電気ひげそり （男性の方。充電器とそうじ用ブラシもお願いします） ・くつ（車いすを使われる方、トイレに行くことが可能な方）

★はレンタルセットに含まれます。

その他必要に応じて	・毛布またはタオルケット ・パジャマの上に羽織る服 ・リハビリ用シューズ ★おしりふき

※パジャマ、タオル、シャンプー、ティッシュ等がセットになった、レンタル品の利用も可能です。★はレンタルセットに含まれます。詳しい内容は別添のご案内をご覧ください。（こちらは専門業者との契約となります）

上記以外にも、ご利用者様に快適に自分らしく過ごしていただくために、ご持参をお願いするものもあるかもしれませんので、ご協力ください。

※　私物の洗濯を希望される方は、病棟の看護師にご相談ください。
※　持ち物は備え付けのタンスに入る程度にしてください。
※　災害時に備え、壊れやすいもの（陶器・花びんなど）はご遠慮ください。
※　食器を定期的に消毒させていただきます。割れやすい物はご遠慮ください。
※　食品の差し入れは治療中の方もいますので、看護師に相談してください。
　　生ものの差し入れは禁止とさせていただいております。

■入所中のご相談について

〇療養生活に関するご相談は、介護医療院担当師長が承ります。

ご相談のある方は下記までご連絡いただくか、受付まで遠慮なくご相談ください。

平日　９：００～１６：００
電話　０２６５－３６－２２５５（病院と共用）



【2026 年 10 月 1 日更新】